

第3班 大分合同新聞・創刊140周年記念事業

旅行期間：令和8年(2026年)・10月21日(水)～10月24日(土)・4日間

訪問地：小松空港～白川郷～飛騨高山～上高地～信濃大町～立山黒部アルペンルート～金沢～小松空港(機)ハッピートラベル

日次	月日 (曜)	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	スケジュール	食事
1	2026年 10月21日 (水)	JR 大分駅前集合 別前交通センター集合 大分空港集合 ターミナル南・1階	05:20 05:40 06:40		<p>※<u>ご集合場所</u>:「<u>要町駐車場</u>」JR大分駅正面・左側</p> <p>※<u>ご集合場所</u>:「<u>別前交通センター</u>」</p> <p>※<u>ご集合場所</u>:<u>大分空港・国内線ターミナル南・1階 全日空(ANA)チェックイン・カウンター前</u></p> <p>※<u>羽田にて搭乗ゲート移動の為、必ず荷物をお預け下さい。</u></p> <p>来られた方から順に、お預けの荷物に荷札を付け、搭乗券をお渡し、チェックインをしていただきます。</p> <p>1階にて搭乗手続完了後、出発前の説明を致します。 ※<u>日程を記入した手帳のお渡し。</u></p> <p>2階にて、<u>保安検査⇒搭乗ゲート</u>へ。</p>	
		(1階)	06:45			
		(2階)	07:00			
		東京都 大分空港発 (2階)	07:40	ANA-792	空路、羽田空港(所要:1時間30分)へ。 ※機内にて、ご持参された朝食をどうぞ。	
		羽田国際空港着 (第2ターミナル・2階)	09:10		羽田国際空港・第2ターミナル着後、搭乗ゲートを移動。 ※ <u>接続時間がギリギリの為、移動先の搭乗ゲートにて、トイレのご案内。</u>	
		羽田国際空港発	09:45	ANA-753	空路、石川県の小松空港(所要:1時間)へ。	
		石川県 小松空港着	10:45	専用バス (大型)	「石川県・小松空港」到着後、荷物受領。 お手洗いを済ませ、荷物を持参し、積み込み・乗車。 ※バス会社：日本海観光バス ※ガイド：竹野里美さん	
		小松空港発	11:00		江戸時代から北前船の寄港地としても栄えていた漁港「 <u>安宅</u> 」へ(所要:10分)。	
		小松市殿町着	11:10		● <u>午前:昼食は「お料理 釜めし 一山楼」にて。</u> <u>一釜一釜丁寧に炊き上げた季節に合った「釜めし会席」をご用意。炊き立ての釜めしは香りがよく、一人ずつの小さな釜で贅沢に味わえます。お造りは新鮮で、天ぷらはサクッと岩塩でいただけ箸が進みます。</u>	昼
		小松市殿町発	12:40	専用バス	北陸自動車道を北上し、金沢市市街から富山県西部に入り、「小矢部砺波 JCT」から東海北陸自動車道を南下し、 <u>岐阜県</u> に入り、「 <u>岐阜県・白川郷</u> 」へ(所要:1時間30分)	
		岐阜県			平安時代は栄華を極めた藤原一族の荘園として、江戸時代以降は幕府直轄の“天領”として歴史を重ねた「 <u>白川郷</u> 」。	

第3班 大分合同新聞・創刊140周年記念事業

旅行期間：令和8年(2026年)・10月21日(水)～10月24日(土)・4日間

訪問地：小松空港～白川郷～飛騨高山～上高地～信濃大町～立山黒部アルペンルート～金沢～小松空港(機)ハッピートラベル

日次	月日 (曜)	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	スケジュール	食事
		白川郷着 (標高：470m)	14:30	徒歩	<p>深い山々の懷で田をひらき、畑を耕し、養蚕を営み、伝統的な日本の山村の暮らしを21世紀へと育み伝えてきたのです。</p> <p>世界が人類のかけがえのない遺産として認めたこの地には、合掌造り家屋をはじめさまざまな伝承や風俗、祭や民謡、数々の美味など、古きよき日本が生き生きと今に息づいています。</p> <p>日本の素顔に出会い、本物の豊かさを見つける、世界遺産へご案内致します。</p> <p>●午後：“世界遺産”「合掌造り集落・白川郷」見学(2時間)</p> <p>まず「荻町城跡展望台」へ、徒歩にて上がります。展望台から下ってきて、中心街を散策しながら「せせらぎ公園駐車場」に戻り、バスにて「飛騨高山」へ。</p> <p>霊峰白山から流れ出る白水谷を水源とする大白川が、庄川と合流するとき白く濁ったことが、地名の由来といわれる「白川郷」。</p> <p>その流域に点在する集落の中ほどに位置するのが「荻町」です。</p> <p>世界遺産に登録された3集落の中では最多の59戸におよぶ合掌造り家屋が現存し、ゆるやかな勾配とどっしりとした量感から醸し出される存在感ある様式が特徴。人肌のようなぬくもりを感じる山里です。</p>	
		白川郷発	16:30	専用バス	<p>更に、東海北陸自動車道を南下し、「飛騨清美インター」から中部縦貫自動車道に入り東に向い、北アルプスなどの険しい山々に囲まれ、季節ごとの美しい自然に包まれる「岐阜県・飛騨地方」の中心地「飛騨高山」へ。</p> <p>(所要：1時間)</p>	
		飛騨高山着 (標高：485m)	17:30		<p>※宿泊は、「ひだホテルプラザ」に一泊です。</p>	
			19:00		<p>※ご夕食は、飛騨牛を用いた郷土色豊かな会席料理をお楽しみいただきます。</p>	夕
					<p>【ひだホテルプラザ泊】 (飛騨高山泊)</p>	
2	10月22日 (木)	飛騨高山滞 (標高：485m)	09:00	徒歩	<p>●朝：徒歩にて、「飛騨高山市内見学」ご案内。</p> <p>天領として栄えた江戸時代の面影を残す「古い町並」が一番の見どころです。</p> <p>江戸時代の主要建物をそのまま残す“唯一”の現存郡代官所で、現代でいう行政・警察・司法の官庁で、年貢を取り立てたり、罪人を裁いたりしていた場所「高山陣屋」を見学します。</p>	朝

第3班 大分合同新聞・創刊140周年記念事業

旅行期間：令和8年(2026年)・10月21日(水)～10月24日(土)・4日間

訪問地：小松空港～白川郷～飛騨高山～上高地～信濃大町～立山黒部アルペンルート～金沢～小松空港(機)ハッピートラベル

日次	月日 (曜)	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	スケジュール	食事
		飛騨高山発	10:00	専用バス	158号線を東へ向い、奥飛騨温泉郷のひとつ平湯温泉を経由し、安房峠道路を経て、「長野県」に入り、日本の代表的山岳リゾートで、「中部山岳国立公園」・“北アルプスの玄関口”「 <u>上高地(標高:1500m)</u> 」へ。	
		長野県 上高地・大正池着 (標高:約 1,500m)	11:30		<p>●午後:日本有数の山岳リゾート地「上高地」散策2時間。</p> <p>“北アルプス”の南に位置し、「穂高連峰」をはじめとした標高3000m級の山々に抱かれた山岳地帯です。</p> <p>※「大正池」は、大正4年の「焼岳(標高2,455mの活火山)」大爆発で、梓川がせき止められてできた池。</p> <p>上高地に入ったとき最初に目にする「穂高連峰」と「大正池」の景観は幻想的です。</p> <p>※「大正池」～「田代橋」まで続く1.9kmの自然観察の為の遊歩道では、湿原・水辺・森林など様々な自然が体験できます。</p> <p>平坦なコースで、解説板も充実しています。</p> <p>更に、日本アルプスを世界に紹介した英国人宣教師のウエストンを偲び、梓川右岸の岸壁にリーフ「<u>ウエストン碑</u>」が、はめこまれています。</p> <p>途中、霞沢岳や穂高連峰の素晴らしい眺めを満喫しながら、上高地のシンボル「<u>河童橋</u>」まで散策しますと、歩行時間約1時間、歩行距離約3.7kmです。</p> <p>※上高地での服装</p> <p>舗装されていない歩道が多いので、<u>トレッキングシューズ</u>などの歩きやすい靴がオススメです。</p> <p>多少の汚れは気にならない服装で。</p> <p>昼と夜の寒暖差が激しいので、温度調節のできる「<u>重ね着ファッション</u>」がオススメです。</p> <p>雨対策には、<u>ウインドブレーカー</u>と、兼用できる帽レートの<u>雨具</u>がベストです。</p> <p>10月の最高気温は12.5℃、最低気温は3.6℃です。</p> <p>※出発地は、「上高地バスターミナル」です。</p> <p>「河童橋」にてお土産品のお買い物を済ませたうえでバスに乗合された方から順に、お弁当とお茶を用意しています。</p> <p>出発前には必ず、トイレを済ませてご乗車下さい。</p>	
		大正池				
		〔距離:3.7km 所要:約1時間〕				
		上高地バスターミナル発 (標高:約 1,500m)	13:30	専用バス	158号線を東の松本方面へ向い、147号線を北上し、宿泊地の“アルペンルートの玄関口”「 <u>信濃大町</u> 」へ。	
					(距離約72km)の途中、「 <u>安曇野市の大王わさび農場</u> 」を訪問・見学。	

昼

第3班 大分合同新聞・創刊140周年記念事業

旅行期間：令和8年(2026年)・10月21日(水)～10月24日(土)・4日間

訪問地：小松空港～白川郷～飛騨高山～上高地～信濃大町～立山黒部アルペンルート～金沢～小松空港(機)ハッピートラベル

日次	月日 (曜)	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	スケジュール	食事
		安曇野市着 (標高:約550m)	15:00		<p>●午後:「大王わさび農場」訪問・見学。</p> <p>湧き水が豊かな長野県中部の信州安曇野。犀川と穂高川の合流点に広がる大王わさび農場は、日本最大のわさび生産地として知られています。北アルプスの雪解け水は夏場でも冷たく清らかで、環境省が認定する「名水百選」にも選ばれるほど。良質かつ冷たい湧水が美味しいわさびを育てているのです。</p> <p>南北約1kmにも伸びるわさび畑は、観光地として開放されていて自由に散策できます。幾筋もの小川に囲まれた農場内には、風情ある水車やせせらぎを見下ろす橋などが設けられ、どこを撮っても牧歌的でさわやかな景色が切り取れます。</p> <p>農場の脇を穏やかに流れる蓼川(たでがわ)は、水底の水草もはっきり見える清らかな川筋。途中に見える三連水車は、黒澤明監督の映画『夢』にも登場する有名な撮影スポットです。</p>	
		安曇野市発	15:45		<p>宿泊地の「信濃大町」へ。</p>	
		信濃大町着	16:15		<p>ホテル到着前に、スーパー又は道の駅に立ち寄る予定です。</p>	
		ホテル着 (標高:893m)	17:00		<p>※「ANAホリディ・インリゾート信濃大町くろよん」1泊。</p> <p>夕食前に「温泉」をお楽しみ下さい。 大浴場は、既存館の2階にございます。</p>	
			18:30		<p>ホテルのレストランにて、ビュッフェ・スタイルのご夕食。</p> <p>【ANAホリディ・インリゾート信濃大町くろよん泊】(信濃大町泊)</p>	夕
3	10月23日 (金)	ホテル発 (標高:893m)	08:20	専用バス	<p>ホテルより、「大町アルペンライン」を通り、関電トネル電気バス「扇沢駅(1,433m)」へ。</p>	朝
		関電電気バス扇沢駅着 (標高:1,433m)	08:40		<p>※「立山黒部アルペンルート」は、日本列島のほぼ真ん中、立山連峰、後立山連峰など3000m級の山々が連なる「北アルプス」を貫き横断する総延長37.2kmの人気の山岳観光ルートです。6種類の乗り物を使い継ぎ、気軽に雲上の世界を楽しめるのが魅力です。</p>	
		関電電気バス扇沢駅発 (標高:1,433m) (距離:6.1km) (所要:16分)	09:00	関電トンネル 電気バス	<p>「富山県側の黒部ダム」へ(所要16分)。</p> <p>黒部ダム建設時に、資材運搬用に造られたトンネルを走る、排気ガスが出ないクリーンな乗り物です。</p>	

第3班 大分合同新聞・創刊140周年記念事業

旅行期間：令和8年(2026年)・10月21日(水)～10月24日(土)・4日間

訪問地：小松空港～白川郷～飛騨高山～上高地～信濃大町～立山黒部アルペンルート～金沢～小松空港(機)ハッピートラベル

日次	月日 (曜)	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	スケジュール	食事
		富山県 黒部ダム 到着 (標高:1,470m)	09:16	徒歩	<p>●午前:高さ日本一のアーチ式ダム「黒部ダム」観光。</p> <p>黒部川第4発電所、通称「くろよん」の名で親しまれる関西電力の水力発電用ダム。年間発電量は約9億kWhでこれは一般家庭約25万戸分の発電量に相当。昭和31年(1956年)から工事は始まり、延べ1000万人もの人手をかけ、着手から7年後の昭和38年(1963年)にようやく完成に至り、この戦後最大の大規模の工事は「世紀の大事業」として今も語り継がれています。ダムえん堤には、建設中に犠牲になった171名を弔う「慰霊碑」があります。</p> <p>※約45分の観光時間があります。</p> <p>約2億m³の水をせき止める役割を担うアーチ型の堤防の真上が、ダムえん堤として「黒部ダム駅」と「黒部湖駅」を結ぶ遊歩道として整備されています。幅は8.1m、全長は492mあり、ダムを渡り切った先の「黒部湖駅」前に集合します(時間厳守)。</p>	
		黒部湖駅 前集合 (標高:1,455m)	10:00			
		黒部湖駅 発 (距離:0.8km 所要:5分)	10:10	ケーブルカー	<p>●「黒部ケーブルカー」にて、標高差約400m、最大公配約31度の急斜面を、2台のケーブルカーがツレバ方式で上り下りする仕組みです。国内唯一の全線地下式です。富山側には「立山連峰」、長野側には「後立山連峰」がそびえています(定員100名で運行します)。</p>	
		黒部平 着 (標高:1,828m)	10:15		<p>「黒部平(標高:1,828m)」着後、立山ロープウェイ改札口へ乗り換えのため移動します。</p>	
		黒部平 発 (距離:1.7km 所要:7分)		立山 ロープウェイ	<p>※定員50人～70人で運行の為、時間調整があります。</p> <p>●7分間の空中移動は、まるで紅葉の上を飛んでいるかのようです。</p> <p>全長1.7km、標高差約500m。途中に支柱のないワスパンロープウェイでは、国内最長が「イミツ」な眺めを満喫できます。</p> <p>「大観峰」は、立山連峰東壁の断崖絶壁に建てられた駅で、眼下には広葉樹に覆われた「タホ平」、正面には後立山連峰をはじめとする北アルプスの山々、その間にはエメラルドグリーンの黒部湖が一望できます。秋には錦のじゅうたんを敷き詰めたような紅葉が見事です。</p>	
		大観峰 着 (標高:2,316m)				
		大観峰 発 (距離:3.7km 所要:10分)	11:15	立山トンネル 電気バス	<p>環境にも優しい、日本最高所の電気バスとして、「大観峰」から「室堂」まで、立山直下のトンネルを通ります</p>	
		室堂ターミナル 着 (標高:2,450m)	11:25		<p>●「室堂ターミナル(標高2,450m)」は、立山黒部アルペンルートの最高地点で、一大観光拠点「室堂」への玄関口。日本最高所の鉄道駅として知られています。ホテル立山が隣接するほか、レストランや売店、郵便局など駅舎内の施設がとにかく充実しています。3階の屋上から「室堂平」へ出られる構造です。</p>	
			12:00		<p>昼食を「レストラン立山」にてご用意しています。</p>	

第3班 大分合同新聞・創刊140周年記念事業

旅行期間：令和8年(2026年)・10月21日(水)～10月24日(土)・4日間

訪問地：小松空港～白川郷～飛騨高山～上高地～信濃大町～立山黒部アルペンルート～金沢～小松空港(機)ハッピートラベル

日次	月日 (曜)	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	スケジュール	食事
		みくりが池展望台			<p>※昼食後、集合時間(13:30予定)まで、時間があります。</p> <p>●「<u>室堂平のみくりが池展望台</u>」まで、ハイキングをどうぞ。 「室堂平」は、雄山(おやま)、大汝山(おおなんじやま)富士ノ折立(ふじのおりたて)の3つの峰からなる「立山」を間近に眺めながらハイキングができる高原です。 遊歩道が整備されていますので、気軽に散策を楽しめます。 「みくりが池展望台」からは、約1万年前、噴火活動によってできた火口湖「みくりが池」周囲約630m、水深約15m。 池の向こうに立山連峰がそびえ、条件が揃えば深い藍色の湖面に山々が映って見えることがあります。</p>	
		室堂ターミナル集合	13:30			
		室堂ターミナル発 (標高:2,450m) 〔距離:23km〕 〔所要:50分〕	13:40	立山高原バス	●室堂ターミナルを後に、「 <u>天狗平(標高:2,300m)</u> 」を經由し、東西4km、南北2kmの溶岩台地に広がる大高原「 <u>弥蛇ヶ原(標高1,930m)</u> 」を過ぎ、「 <u>美女平(標高977m)</u> 」へと、車窓からの高原の眺めを楽しみながら下ります。	
		美女平着 (標高:977m)	14:30		「美女平(標高977m)」にて下車。ケーブルカー乗り場へ移動	
		美女平発 (距離:1.3km) 〔所要:7分〕	15:20	立山ケーブルカー	「立山ケーブルカー」にて、「 <u>立山駅(標高475m)</u> 」へと下ります。	
		立山駅着 (標高:475m)	15:27		「立山駅」到着後、お手洗いをどうぞ。	
		立山駅発 〔距離:90.3km〕 〔所要:1時間45分〕	15:45	専用バス	「立山町」を通り、「立山IC」から北陸自動車道に入り、一路、「 <u>石川県の“加賀百万石の城下町”・金沢</u> 」へ。	
		石川県				
		金沢市着	17:30		※「 <u>ホテル日航金沢</u> 」に1泊。	
			19:00		※ご夕食は、ホテル内のレストラン6階の日本料理レストラン「 <u>弁慶</u> 」にて。	夕
					【ホテル日航金沢泊】	(金沢泊)

第3班 大分合同新聞・創刊140周年記念事業

旅行期間：令和8年(2026年)・10月21日(水)～10月24日(土)・4日間

訪問地：小松空港～白川郷～飛騨高山～上高地～信濃大町～立山黒部アルペンルート～金沢～小松空港(機)ハッピートラベル

日次	月日(曜)	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	スケジュール	食事朝
4	10月24日(土)	ホテル発 石川県観光物産館着	09:30 10:00	専用バス(大型)	<p>精算を済ませ、荷物を積み込み、ホテルを出発。</p> <p>●午前:<u>「石川県観光物産館」にて、「伝統工芸体験」。</u> <u>時間:10:00～10:50・50分間</u></p> <p>工芸が息づく街金沢の伝統工芸「金箔工芸」、「和菓子づくり」の技を体験、体感していただきます。</p> <p>①:<u>「和菓子づくり体験」(20名様)。</u> 金沢の老舗の和菓子職人が上生菓子の作り方を教えます。自分で作った3個と、お土産1個の計4個を持ち帰ることができます。500円の商品券付。</p> <p>②:<u>「金箔工芸、金箔貼り体験」(10名様)。</u> 薄さ1万分の1ミリ。その薄さはおよそ10円玉大を、たたみ一畳くらいまで均等に引き延ばしてあります。京都の金閣寺にも使用されています。美しく輝く金箔の世界を体験できます。金沢の金箔づくりの発祥は、1593(文禄2)年に加賀藩祖前田利家が金銀箔の製造を命じたこととされ、幕府の禁令下でも藩の庇護を得て「隠し打ち」されたという歴史を経て、現在では金沢が全国の金箔生産量の99%以上を占めるまでとなっています。2020年には、縁付金箔の製造方法が「伝統建築工匠の技」の一つとして、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。そんな金箔の文化と卓越した技術に触れられる金箔貼り体験が人気です。小箱や手鏡、箸などに金箔を貼り、金沢らしいお土産を作ることができます。</p> <p><u>体験終了後、1階にてお土産品の購入後、バスへ。</u></p>	朝
		石川県観光物産館発	11:10	専用バス	<p>約180年をかけて作られた、日本三名園のひとつ「兼六園」へ。</p>	
		兼六園着	11:20	徒歩	<p>●午前:<u>加賀藩の栄華を誇る名園「兼六園」見学。</u></p> <p>日本三名園のひとつに数えられ、国の特別名勝にも指定される「兼六園」、その名はひとつの庭園が兼ね備えることの難しい六つの景観が共存していることに由来しています。5代・前田綱紀をはじめとし、前田家歴代当主によっておよそ180年をかけて形づくられました。大名庭園の広大な園内には、兼六園を代表する景観である霞ヶ池の微軫灯笼や雪吊りの風景が有名な唐崎松、日本最古といわれる噴水や金沢の地名の由来となったと伝えられる金城霊沢など数々の見どころがあり、四季折々の風情を楽しむことができます。</p>	
		兼六園発	12:10	専用バス	<p>市民の台所「近江町市場」へ。</p>	
		近江町市場着	12:20		<p>●午後:<u>市民の台所「近江町市場」にてお買い物。</u></p> <p>藩政期に開設され、現在は市民の台所として「おみちよ」と呼ばれています。鮮魚・青果・惣菜など約170店が集まり、一年中にぎわいます。お買い物をお楽しみいただきます(30分間)。</p>	

第3班 大分合同新聞・創刊140周年記念事業

旅行期間：令和8年(2026年)・10月21日(水)～10月24日(土)・4日間

訪問地：小松空港～白川郷～飛騨高山～上高地～信濃大町～立山黒部アルペンルート～金沢～小松空港(備)ハッピートラベル

日次	月日 (曜)	発着地/滞在地名	現地時間	交通機関名	スケジュール	食事
		近江町市場発	13:00	専用バス	昼食の場所へご案内。	昼
		加賀料理・秋月着	13:15		●午後： <u>「加賀料理・秋月」にて、「加賀料理」のご昼食。</u>	
		金沢・ひがし茶屋街着	14:15	徒歩	●午後： <u>“格子戸の町家が並ぶレトロな街並み” 「ひがし茶屋街」を散策。</u> 文政3年(1820年)、加賀藩12代藩主の前田斉広が、町割を改め、城下に点在していたお茶屋を集めて茶屋街を形成したのが始まりです。糺籠(木虫籠)と呼ばれる美しい出格子がある古いまちなみが残り、昔の面影をとどめています。 町家カフェでときめきスイーツを味わったり、モダンな和雑貨のギフトを探してみたりと、散策をお楽しみ下さい。	
		金沢・ひがし茶屋街発	15:00	専用バス	一路、北陸自動車道を南下し、小松空港へ。	
		小松空港着	16:00		※搭乗手続：小松空港1階・ANAカウンター前。 添乗員より搭乗券を受領後、ご自身で搭乗手続。終了後、2階に上り、セキュリティ検査を受け、ゲートへ。	
		小松空港発	17:10	ANA-756	空路、羽田国際空港(所要:1時間15分)へ。	
		羽田国際空港着 (第2ターミナル2階)	18:25		羽田国際空港・第2ターミナル着後、搭乗ゲートを移動。	
		羽田国際空港発	19:15	ANA-799	空路、大分空港(所要:1時間40分)へ。	
		大分空港着	20:55		大分空港着後、荷物を受け取り、ごあいさつの後、解散。 ～大変、お疲れ様でした！！～	

東京都

大分県